



ポケットイングリッシュVol.4 楽しく英会話！Week 4



Where's the beef?

「牛肉はどこ？」
ではありません・・・

【動物編】

実は、beefには、「不平」「不満」の意味があります。アメリカのWendy's というハンバーガーチェーンのCMで初老の女性が三人出てきて、Where's the beef? を繰り返すものがあります。大きなパンズに不釣り合いな小さなパテ（牛肉）を指して、肝心な部分が小さすぎると不満を漏らしています。そこから、「本質・真意は何？」という意味となります。

A: Did you hear his speech?

B: Yes, that was a very long speech, but where was the beef?

A: 「彼のスピーチ聞いた？」

B: 「うん聞いたよ。とても長かったけど、真意はなんだったんだろうね。」

同じ意味を動詞で使うと、

Tom **is** always **beefing about** his working conditions.

「トムはいつも労働条件の不満を言っている。」

beef aboutは「不平不満を言う」の意味となります。

では、

He is too skinny. He needs some more **beef** on his bones.

「彼はやせすぎているよ。もっと筋肉をつけた方がいいよ。」

ここでは、**beef**は「筋肉」の意味となります。筋骨隆々とした牛を想像して。

The company decided to **beef up** its IT section to keep up with its new Asian rivals.

「その企業はアジアの競合企業に追い付こうとIT部門を強化することを決定した。」

過去のポケットイングリッシュVol.1、Vol.2、Vol.3を下記に掲載しております。ぜひ、ご覧ください。

[ホーム](#)>[市民・一般の方へ](#)>[ポケットイングリッシュ](#)（バックナンバー）

■ 学校紹介

- 校長あいさつ
- 建学の理念
- 富山市立富山外国語専門学校のあゆみ
- 交通アクセス
- 学校評価
- 学校要覧

■ 学科紹介

- 実務英語科
- 専攻科

■ 学校の特徴

- 資格/検定
- カリキュラム
- 少人数のクラス（個別指導）
- スクールライフ
- 多数の外国人講師
- 学費
- 海外研修

■ 受験生の方へ

■ 在学生の方へ

■ 卒業生の方へ

■ 市民・一般の方へ

